



Weekly Report

次の世代に形を残そう

佐世保北ロータリークラブ 2015～2016年度 RI 会長 / K.R. ラビンドラン ガバナー/ 太田善久

会長/中野雄一郎 幹事/森 豊 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8F カトリアホール (毎週月曜日)
創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数43名 出席 27名 欠 席 4名 出席規定免除会員 (15) 出席 8名 ビジター 0名 出席率 94.59%
【前々回】会員数43名 出席 26名 メークアップ 0名 出席規定免除会員 (16) 出席 13名 修正出席率 95.12%

《忘年家族会》

中野雄一郎 会長



皆さん今晩は
本日は佐世保北
RCの忘年家族会
に多数ご参加い
ただき有難うご
ざいます。

また、名誉会
員であられます
朝長市長ご夫妻

のご出席有難うございます。

2015年も残り僅かとなりました、ご出席の皆様の1年は如何でしたでしょうか？

北クラブにおきましては32年前の創立以来のチャーター会員の松尾辰二郎会員・西沢 茂会員がご逝去され寂しくなりました。しかし残った我々で先輩達が築き上げられた北クラブの歴史を繋いでいかなければいけません。会員の皆様のご協力はもちろん、ご出席の奥様のご理解とご協力が必要です、今後共よろしく願います。

今宵は緒方委員長をはじめとする親睦活動委員会の皆さんが思考を凝らしているみたいですので楽しみたいと思います。

《幹事報告》

森 豊 幹事

1. 来 信

・国際ロータリー

ザ・ロータリアン12月号

・ガバナーエレクト事務所

①年末年始休業のお知らせ

12月26日 (土) ～1月 4日 (月) 次年度行事予定表

・一般財団法人比国育英会バギオ基金

2014年度事業報告書と基金へのご寄付のお願い

2. 伝達事項

①田実会員の勤務先FAX番号が変わりましたのでお知らせします。

旧) 0956-31-2306 新) 0956-31-9339

②12/21 (月) 次回例会は第3回クラブ協議会

(半期報告)です。報告書の提出をよろしく願います。

大委員長、小委員長の方々はよろしく願います。欠席の方は、必ず代理をお願い致します。

《RI ニュース》

ポリオ撲滅活動を支援して ソウル国際大会のステージに！

本年度、アリゾナ州での自転車レース「El Tour de Tucson」への参加を通じたポリオ撲滅活動に、最も多くの地区財団活動資金 (DDF) を寄贈した上位5地区には、その代表者が2016年ソウル国際大会で表彰されます。また、最も多くのDDF寄贈を行った地区を、ジョン・ジャーム会長エレクトが訪問する予定です。このキャンペーンは、11月30日までの寄贈が対象となります。

この自転車レース (11月21日) では、国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長が、ポリオ撲滅への募金を募ることを目的に、職員チームを率いて出場します。また、世界中から多くのロータリー会員も参加し、ポリオのない世界の実現を支援します。

「Giving Tuesday」で財団を支援しよう

今年も12月1日は「Giving Tuesday (寄付の火曜日)」です。Giving Tuesdayは近年ソーシャルメディアを通じて拡大してきた動きで、慈善活動や寄付を推

進するものです。この機会に、ぜひロータリー財団へのご支援をご検討ください。また、財団への寄付について、ソーシャルメディアを通じて友人や家族に伝え、支援の輪を広げましょう。

昨年はこのGiving Tuesdayに10万ドル以上の寄付が財団に寄せられました。今年は、レイ・クリンギンスミス管理委員長が、12月1日に財団への寄付者が最も多かった地区を訪問することとなっています。

.....

《ハイライトよねやま》

寄付金速報 一今年もあと半月、ご寄付はお早目にー

11月までの寄付金は前年同期と比べて0.5%増（普通寄付金0.8%増、特別寄付金0.3%増）、約330万円の増加となりました。7月から累計した寄付額が11月末の時点で7億円の太台に乗るのは、昨年につづき2年連続となります。皆様からのご支援に厚く御礼申し上げます。

12月は例年、特別寄付金を最も多く納入いただいている月です。今年も残すところあと半月ほどとなりました。確定申告を予定されている方は12月30日（水）までに着金くださいますよう、ご送金をよろしく願い申し上げます。

ロータリー研究会で米山奨学事業をPR！

12月1～4日、東京・台場で第44回ロータリー研究会が開催され、4人のよねやま親善大使が登壇してそれぞれの「ロータリーモーメント（心に残るロータリー体験）」を発表しました。3日には、楊小平さんが「大きな家族」、スチッタ・グナセカラさんが「ロータリアンの皆さん、もっと喜んでください」と題したスピーチを、4日には、金福漢さんが「障害のある仲間とともに生きる」、于咏さんが「You Raise Me Up, Rotary!!」を発表。各人のスピーチに会場から大きな拍手と賞賛が贈られ、フィリピンのギーラー E. タマンガン R I 理事から「ぜひ英訳原稿が欲しい」との要望をいただくほどでした。

また、3日午前の配偶者茶話会では、日本のロータリアンが推進する米山奨学事業をテーマとし、よねやま親善大使2人のスピーチのほか、第2580地区現役米山奨学生3人が日本に来て驚いたことなどのエピソードを発表、各テーブルで配偶者の方々との交流も深めました。最後に、東京芸術大学で学ぶ2人の奨学生による篠笛、竹笛、三味線を使った圧巻の演奏が披露され、大変な盛り上がりを見せました。

韓国米山学友会が総会を開催
—学友同士の結束新たに—

2015年度韓国米山学友会総会が11月21日、ソウル市内のホテルで開催されました。韓国学友57人とその家族のほか、第3650地区ガバナーをはじめ韓国のロータリアンや、日本の関西学友会メンバーと第2660地区のロータリアンなど、多くの来賓が出席し、総勢約90人の盛会となりました。遠方から駆けつけた人や今回初めて参加したという人も多く、会場は終始、再会と新

しい出会いを喜ぶ和やかな雰囲気でした。総会では、全 炳台（ジョン・ビョン・テ）会長の再任が満場一致で承認され、当会の小沢一彦理事長からは「28年ぶりにソウルで国際大会が開かれるこの1年を、韓国学友会にとって大事な1年にしてほしい」と、エールが送られました。

全会長のリーダーシップのもと、韓国学友会では年々、若い学友たちが運営に加わり、活動を盛り上げています。ソウル国際大会はもちろんのこと、米山学友を中心とした衛星クラブ設立や世界米山学友会のネットワーク立ち上げなど、これからの韓国学友会の活躍にご期待ください！

.....

《ニコニコBOX》

公門新治 親睦活動委員

中野雄一郎 会長 宮原明夫 副会長 森 豊 幹事
本日、忘年家族会を企画していただいた親睦委員会の皆様ありがとうございます。
お世話になります。

村上寅雄君
今年は我々の親しき友二人を亡くしましたが、その悲しみを乗り越えて、今夜は楽しみましょう。
御世話下さった親睦委員の皆様お疲れさまです。

福田俊郎君
本日、忘年家族会を企画いただきました親睦委員会の皆さまお疲れ様です。
今回はあいにくの欠席となりますが、皆さん楽しんで下さい。

S. A. A.
近藤竜一君 平石晃一君
親睦委員会の皆様、今日はお世話になります。
楽しませて頂きます。

豊島揆一君 小西宗十君 棧 護君 永田武義君
古賀新二君 富田耕司君 平石晃一君 宮原明夫君
宮崎有恒君 湯口純二君 峯 徳秀君 小川一貴君
深町 等君 小川 寛君 渡会祐二君 三谷秀和君
松田信哉君 松永祐司君 大島居 宏君
本日は忘年家族会楽しみにしております。

親睦委員会
緒方信行君 鳥越敏博君 村瀬高広君 田実貞昭君
田中幹人君 田島 慎君 公門新治君
事務局 窪田明子君

本日の忘年家族会にたくさんのご参加ありがとうございます。
親睦委員+事務局一同一生懸命がんばります。皆さん楽しんで帰って下さい。

本日の合計 41,000円	累計 792,000円
---------------	-------------